



# おごせ

あなたと議会をむすぶ  
議会だより



梅園神社例大祭の獅子舞

## 主な内容

- 平成25年度決算認定・条例の制定……………2P
- 条例の改正・一般会計補正予算……………4P
- 賛否表……………6P
- 一般質問8名が登壇……………7P

## 第151号

平成26年12月1日

発行・越生町議会  
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

# 決算賛成多数認定

9月  
定例会

歳入 41億8409万円

\*前年比 = 1億1562万円 (2.8%) 増

増額の主な要因・・・町民税、軽自動車税、町たばこ税がいずれも増加。地方交付税も福祉関係の需要額の伸びにより増額、国・県の補助対象となる大規模事業の実施に伴い財源として借入れをしたことにより増額。

【歳入の主なもの(○数字は順位・%・決算額)】

①町税	32.39%	13億5514万円
②地方交付税	27.61%	11億5543万円
③町債	9.08%	3億7994万円
④国庫支出金	7.68%	3億2151万円
⑤県支出金	6.29%	2億6331万円
⑥繰越金	4.74%	1億9842万円
⑦諸収入	2.42%	1億142万円
⑧地方消費税交付金	2.20%	9219万円

※その他、地方譲与税、使用料及び手数料、ゴルフ場利用税交付金、分担金及び負担金、繰越金等があります。

平成26年第3回定例会は、9月2日から18日までの会期で開催されました。町長から提出された案件は、平成25年度決算認定7件、条例の改正3件、条例の制定4件、補正予算2件、規約の変更1件、同意2件でした。慎重審議の結果、認定・可決・同意しました。他に請願1件を採択し、発議1件を可決しました。一般質問では8名の議員が登壇、町政に関する質問を行いました。

## 条件の制定

子ども・子育て支援法等の公布に伴い、以下の関係条例を制定しました。

越生町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の制定

賛成多数 可決

越生町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の制定

賛成多数 可決

越生町保育の必要性の認定に関する条例の制定

賛成多数 可決

越生町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定

賛成全員 可決

## 規約の変更



子ども・子育て支援法

広域静苑組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約の変更について  
広域静苑組合に坂戸市を加入させるとともに、同組合の規約を変更する。

賛成全員 可決

# 平成25年度一般会計

歳出 39億5114万円

\*前年比=8108万円(2.1%)増

増額の主な要因・・・総務費・越生駅バリアフリー施設整備事業により増額。教育費は越生中学校のプール改修事業と太陽光発電事業の実施により増額。農林水産業費は、排水路整備工事や林道危険法面保護工事により増額。

【歳出の主なもの(○数字は順位・%・決算額)】

①民生費	30.00%	11億8543万円
②総務費	19.28%	7億6186万円
③教育費	11.68%	4億6158万円
④土木費	9.89%	3億9074万円
⑤衛生費	9.16%	3億6195万円
⑥公債費	6.36%	2億5113万円
⑦消防費	6.28%	2億4812万円
⑧農林水産業費	3.18%	1億2581万円

※その他、諸支出金、議会費、商工費、労働費があります。  
歳入・歳出の金額は、千円単位を四捨五入しています。

## 町政の状況

### 民生関係

子育て支援策を重点施策として位置づけ各種事業を展開。社会福祉・高齢者福祉は地域福祉活動のネットワークづくりに重点を置き地域支え合いを目的とした事業を展開他。

### 総務関係

「町政活性化推進室」を設置、越生駅構内にエレベーターや通路を設置し、駅前トイレの一部を多機能型トイレに整備他。

### 教育関係

社会教育は町民生涯学習の機会充実、ラジオ体操・ペタンク・健康吹き矢等の普及他。

### 農業関係

梅被害をもたらすプラムボックスウイルスに対して、県の緊急雇用創出基金を活用して、町内宅地の対象樹木把握調査等他。

### 反対します

消費税増税は  
景気に悪循環  
神辺 光治

### 賛成します

限られた財源の有効活用  
努力が伺える決算  
田島 孝文

新井町長は「アベノミクス」効果が、地方に現れないと嘆きますが、安倍政権の大企業優遇政治が続く限り難しいでしょう。4月消費税8%への増税で、国内総生産(GDP)は年率7.1%の大幅減、企業の設備投資も5.1%の大幅減です。こうしたなかで、大企業は「アベノミクス」効果と減税で、大企業の内部留保は285兆円まで膨れ上がり、一方で労働者の実質賃金は13カ月連続マイナス、家計消費は19%も落ちこみました。こうしたデータでみると、円高での物価上昇と消費税増税で、景気が「悪循環」の危険水域に入ったと指摘され、しかも、来年10月に消費税10%は法律で決まっています。安倍政権の大企業優遇政治が続く限り地方への「アベノミクス」経済効果の波及は期待できません。

平成25年度は、国の積極的な経済政策の実施により、国内経済の再生に向けた着実な動きが見られるようになり、今後の進展と動向が期待される。こうした情勢の下で多種多様な政策が実施され、決算は歳入総額41億8409万円で、歳出総額は39億5114万円となり、歳入は主要な自主財源である町税は、固定資産税が土地の下落修正により減額したが総額では、前年度より増額で歳出も前年度に対し増となりました。依然として続く厳しい財政状況の下においても、限られた貴重な財源を有効に活用しようとする努力が伺える決算内容で高く評価できる。今後も厳しくなることが予想される町政運営に対し各常任委員会の指摘や提言を十分に精査検討し、なお一層努力され、賛成討論とします。

# 平成25年度会計別決算

単位：円

会計名		歳入	歳出	差引額
一般会計		4,184,091,809	3,951,137,262	232,954,547
特別会計	公平委員会	465,389	163,240	302,149
	農業集落排水事業	34,587,233	32,724,655	1,862,578
	国民健康保険	1,764,045,210	1,646,111,186	117,934,024
	介護保険事業	865,521,177	830,151,611	35,369,566
	後期高齢者医療	119,772,713	117,603,642	2,169,071
計		2,784,391,722	2,626,754,334	157,637,388
水道事業	収益的収支	276,497,484	307,403,614	△30,906,130
会計	資本的収支	1,720,756	111,270,471	△109,549,715
合計		7,246,701,771	6,996,565,681	250,136,090

※水道事業会計：資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額109,549,715円は過年度分損益勘定留保資金で補てんした。



小学校のエアコン視察の様子

## 条例の改正

中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立支援に関する法律の改正・施行に伴う関係条例の整理に関する条例の改正

賛成全員 可決

越生町児童福祉審議会条例の改正

賛成全員 可決

子ども・子育て関連3法成立及び児童福祉法の改正に伴う条例の整備。

賛成全員 可決

越生町重度心身障害者医療費支給に関する条例の改正

埼玉県重度心身障害者医療費支給事業補助金交付要綱の改正に伴う条例の整備。

賛成多数 可決

## 一般会計補正予算

平成26年度越生町一般会計補正予算(第2号)

既定の予算に、2950万円を追加し、39億979万円とする。補正の主なものは次の通り。(△は減額)

### 歳入

地方交付税 2339万円  
 国庫支出金 1391万円  
 県支出金 7万円  
 繰入金 △1256万円  
 諸収入 469万円

### 歳出

総務費 1545万円  
 民生費 484万円  
 衛生費 242万円  
 農林水産業費 108万円  
 土木費 116万円  
 教育費 456万円  
 総務費では、IT推進事業184万円。総合行政システム整備事業483万円。賦課徴収管理システム維持管理費604万円。民生費では、25年度の返還金314万円。生きたがい事業運営費補助事業11万円。子育て世帯臨時特例

給付金給付事業96万円。衛生費では、予防接種事業145万円。農林水産業費では、上野地区水路改修工事費108万円。土木費では、山吹の里歴史公園水車工事116万円。教育費では、学務課臨時職員1名分賃金124万円。中学校ランチルーム耐震診断調査業務委託料184万円。オオクスの木樹勢回復委託料72万円など。

賛成全員 可決

平成26年度越生町介護保険特別会計補正予算(第1号)

既定の予算に、3037万円を追加し、9億6375万円とする。

賛成全員 可決

## 人事案件

越生町固定資産評価審査委員会委員の選任

吉田 博氏 上野 64歳

越生町教育委員会委員の任命

竹内晴美氏 黒山 54歳

賛成全員 同意

## 請願

手話言語法の制定を求める  
意見書の提出に関する請願

### 請願の趣旨

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由により手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」を制定することは、極めて肝要な施策と考え、国への意見書を提出していただきたいと願い、請願致します。

提出者 一般社団法人埼玉県

聴覚障害者協会

代表理事 小出 真一郎

紹介議員 水沢 努

会議規則の規定により、文教福祉常任委員会に付託することを決定し、本会議で採決しました。

賛成全員 採択

## 発議

手話言語法の制定を求める  
意見書

### 意見書の概要

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由により手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法(仮称)」を制定することは、極めて大

切な施策と考えます。

越生町議会議長

提出先

厚生労働大臣

塩崎 恭久 様

請願を受け意見書の発議が水沢努議員より行われ可決されました。

賛成全員 可決

### 発議とは

### 議員提案の

### 議案のことです。

### 請願とは

町政などについて直接町議会に要望する制度です。

請願は内容により関係する委員会に審査し、本会議において決定します。

### 提出できる人は

どなたでも提出できます。越生町以外にお住いの人、外国人、未成年者、法人でも提出することができません。

### 提出の時期は

常時受け付けしていますが、3月、6月、9月、12月の年4回開催される定例会で審査されます。



災害に備え、議会防災服を着用



歴史と民俗の博物館で、  
五大尊五大明王像を視察



埼玉県町村議会議員研修会  
講師は田崎史郎氏

## 9月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、欠は欠席 退は退席 議は議長

議案番号	件名	議員氏名											審議結果
		水沢努	木村正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	吉澤哲夫	木村好美	田島孝文	長島祥二郎	神辺光治	浅野訓正	新井康之	
26	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
27	越生町児童福祉審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
28	越生町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	可決
29	越生町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	可決
30	越生町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	可決
31	越生町保育の必要性の認定に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	可決
32	越生町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
33	広域静苑組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
34	平成26年度越生町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
35	平成26年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
認定1	平成25年度越生町一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	認定
認定2	平成25年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定3	平成25年度越生町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	認定
認定4	平成25年度越生町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	認定
認定5	平成25年度越生町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	認定
認定6	平成25年度越生町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	認定
認定7	平成25年度越生町水道事業会計決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	議	認定
同意4	越生町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意5	越生町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
請願1	手話言語法制定を求める意見書提出に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	採択
発議1	手話言語法の制定を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

# 一般質問 町政を問う!!

9月議会では8名の議員が登壇しました。  
全質問事項は下記のとおりです。

## ◆質問議員と質問事項◆

- 1 宮崎さよ子 議員
  - 1 公共施設の老朽化対策について
  - 2 県道飯能寄居線の歩道整備について
  - 3 越生駅のホームについて
- 2 水沢 努 議員
  - 1 子育て世代の支援、出生率の回復をめざし出生祝金の増額を検討すべきではないか
  - 2 越辺川河川敷にパークゴルフ場建設計画について
- 3 宮島サイ子 議員
  - 1 水循環基本法・雨水利用推進法について
  - 2 生活困窮者自立支援法について
  - 3 認知症ケア向上について
- 4 木村 好美 議員
  - 1 メール配信サービスについて
  - 2 学校運営および教育について
  - 3 新生活葬儀について
- 5 木村 正美 議員
  - 1 「うめりん」の紅白出場をめざせ
  - 2 若年世代の町への移住定住を検証する
- 6 浅野 訓正 議員
  - 1 春日橋の欄干の危険について
  - 2 ハイキングのまち宣言の経済効果は
- 7 吉澤 哲夫 議員
  - 1 町への提案制度の確立を
  - 2 自転車ルートマップを町発展に利用
- 8 神辺 光治 議員
  - 1 越生の文化財の保全・保護と観光資源として生かす方法について
  - 2 同和対策について

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています(別掲の議員名を付した文章も、全て同様の扱いです)。  
全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット(越生町ホームページ内「会議録検索システム」)で閲覧することができます。



## 一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で、一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

## 公共施設の 老朽化対策を

宮崎さよ子



役場庁舎については、平成23年度に耐震補強を含む大規模改修工事が施され、安全性と機能が担保されています。しかし、隣の中央公民館体育館の屋根などを見ると改修の必要性を感じます。今後、適切な予算配分により公共施設の老朽化対策を行わないと、

住民に甚大な損害を与える可能性がある。全国的な例として、東京九段会館の天井崩落、中央自動車道笹子トンネル天井板崩落、東京都北区の道路陥没、埼玉県では富士見市総合体育館屋根崩落事故等があげられる。住民のだけれども安全・安心に公共施設を利用して

きるために計画的に老朽化対策を考える必要があると思う。

**問** ①計画的に老朽化対策が必要な公共施設はどの程度あるのか。②具体的な改修計画は策定されているのか。③資金計画は。④人口減少社会への対応、財産の売却・賃貸、施設の統廃合はどう考えているのか。

**答** ①公民館等33の施設。②トイレ等を含めると、100棟以上。③平成26年度中に、施設の現状把握と修繕計画の分析を行い、平成27年度

に公共施設等総合管理計画書を策定する。そのため9月議会に一般会計補正予算で公共施設の現状分析調査業務を計上した。また中学校のランチルームの補正予算も計上した。公民館体育館の屋根は27年度予算で計上する。③総合管理計画書に基づき公共施設の整備基金と、財政調整基金の残額等を照らし合わせながら資金計画を考えていく。④町民ニーズにより、公民館や学校も統合した方が良いのか、町営住宅やトイレの数は、どう



劣化が激しい体育館の屋根

なのか等、しっかりと見極めて老朽化対策に取り組みたい。

## 人口減少対策として 出生祝金の増額を

水沢 努



**問** 越生町の最近の出生率は平均すると1以下である。この回復を図り、持続可能な町を実現するため、出生祝金を増額すべきではないか。またその財源を多くの市町ですでに廃止されている敬老祝金を越生町でも廃止することでまかなうべきだ。その根拠

として2025年(平成37年)には75歳以上がほぼ5人に1人になる。加えて65歳以上と30代では、受け取る社会保障費の差が1人あたり6000万円と世代間格差は拡大するばかりだ。またこの施策を通じて高齢者が生まれ出る新世代に「プレゼント」すること

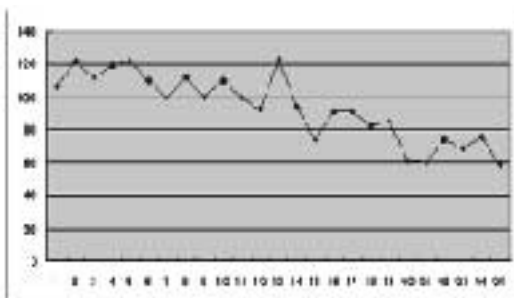
で、失われつつある敬老精神の醸成に寄与するはずだ。

**答** 出生祝金の増額については検討する。敬老祝金についても見直す。敬老祝金を子ども達に託すことは敬老精神醸成の機会となると思う。

**問** 川の再生事業を行った越辺川河川敷に、町がパークゴルフ場をつくる計画はしっかり進んでいるか。この地域は新興住宅地で同世代の人口が密集している。スポーツと交流の拠点作りは重要だ。建設には費用がかかるが健康

長寿をはかり、認知症の予防に効果を発揮するはずだ。そのことで節約される医療費を考えると、十分費用対効果があるのでは。また町の人口確保の戦略的拠点でもあり、同地域の住環境の充実はそうしたニーズに応えるものではないか。

**答** 駅東側の地域は人口確保のための重要な拠点。同河川敷は年度内に整地を進め、2000㎡の芝を植栽し、多目的に使用できる場所として計画を進める。



右肩下がり越生町の出生数



### 小・中学生を対象に 認知症サポーター養成講座を

宮島サイ子



**問** 認知症ケア向上について①認知症サポーター養成講座の過去の開催状況の詳細と現在の町内における認知症サポーターの人数、及び活動の様子等を伺う。②越生町の未来を担う小・中学生を対象とした認知症サポーター養成講座の実施を提案する。高

**答** 認知症や家族の方々、地域で安心して暮らせるよう支援に努める。  
「水循環基本法」「雨水利用推進法」について、①雨水利用推進法に対する町の取り組みは。②地方自治体の建築物には雨水貯留施設の利用の考えは。③家庭を対象に貯留施設に助成制度が打ち出されている、実施は。④地下水や山水を引き込むポンプの助成など、地域の実情に即した展開について考えを伺う。

**答** ①国や県の方針が示された後に検討していくことになる。この法律に関係する情報を集め検討する。②③④越生町として必要性、有効性、効率性を考え、研究する。  
**問** 生活困窮者自立支援法について①施行までの準備期間、町はどのように取り組むのか。②越生町在住の働かない青年層への自立支援について町の考えは。  
**答** ①県西部福祉事務所と連携して対応して参りました。②就労等課題がある場合



は、関係機関等の情報提供を含め対応している。

### 夏休み前に通知表…なくて 受験生に本当は不利はないのか

木村 好美



**問** 3学期制の中学校では、夏休みの高校面談等で「確約がもらえたら先生に報告するよう」と説明があった。私立高校に夏休みの面談で持ち物をきくと「通知表のコピー」と複数の学校に言われた。私自身、ある都内私立は通知表のコピーだけで内定のもら

**答** 私学協会との確認では入試相談は10月以降。保護者からの申し出があれば、夏休み前に成績証明書を発行し、不利にならないよう対応メール配信サービスの現状は。また、フェイスブック活用での情報発信は。  
**答** 8月20日現在で登録者291名に対し、安心安全情報を配信。町からのお知らせは254名に対し14回配信。フェイスブックは今後の研究課題とし、ホームページの充実に取り組む。

**問** 地域とともにある学校づくりのため、コミュニティスクールを導入し、企画の段階から地域と一緒に考えていく気はないか。国は補助金を倍増し推進しているが、学校応援団等が機能しており考えていない。  
**答** タイムカード管理で、教職員労働の把握を。過労状態はいない。タイムカードはなじまない。新生活葬儀の普及率は。今後の方向性は。全戸配布にて再度、周知すべきでは。

**答** 平均74.6%の実施率。浸透、定着している。現在に合った普及に努める。



## うめりんの紅白出場をめざせ 町への移住定住策を検証する

木村 正美



**問** 町のマスケット「うめりん」を最大限に活用して、紅白出場をめざし越生町の知名度を上げるとともに、まちおこしの起爆剤にできないものか。①「うめりん」のイベント等の出演回数は。②町職員の負担軽減のため「うめりん応援隊」の民間ボランティアを組織してはどうか。③ゆるキャラグランプリに参戦しているが、意欲が見えない。積極策は。④八高線と東上本線が開通開業で節目を迎え、イベント企画があるが宣伝の機会として利用する方策は。

**答** ①昨年は依頼が47件、出演が44回、うち40回を

町職員で対応。②出演依頼も多くなく、町をPRできるものを選択。ご提案は今後の課題とする。③小さな町で組織票も望めず、地道に票の積み上げを図る。④八高線全線開通80周年記念は高崎駅でのイベントに参加。東上本線は沿線市町のゆるキャラと一緒に記念列車に乗車する。

**問** 歴史と文化と伝統に育まれ、自然に恵まれた越生町を存続させていくために若年世代の移住促進を検証する。①住まいの確保と支援策

は。②子育て環境はどうか。③雇用と就労環境は。④広報宣伝と受け入れ体制は。

**答** ①空き家バンク制度をさらに周知し活用する。移住の支援策等はない。公営住宅への移住即入居はできない。②第3子以降保育料や18歳までの医療費の無料化、保育所・学校施設も充実、定員にも余裕がある。③企業誘致を継続して推進。地場産業の再興には難しい問題が多い。求人倍率の低さは地域性。④移住宣伝は町のホームページを充実。

## 春日橋の欄干が危険・ハイキングのまち宣言の経済効果は

浅野 訓正



**問** 春日橋の改修工事が3月末に完成したが欄干の一番下の隙間の高さが31センチメートルある。小学生の通学路でもあり誤って川に落ちる危険あり。一日も早く改修され危険の解消を。

**答** 町では、早急に現地確認し、飯能県土整備事務

所へ対策をお願いした。県では高欄の設置基準は満たしているが、31センチメートルの隙間は気になるため構造計算と予算の確保が必要であるため、直ぐにはできないが対策を講じる。

**問** 平成28年4月の「ハイキングのまち宣言」に向

けて、町では越生町ハイキングのまちづくり推進委員会を設置また庁内検討委員会、ハイキングのまちづくり研究委員を置き活動を始めると聞いているが、ハイキングの設定等の整備だけでは、町に経済効果は生まれえない。越生にある商品、みやげ品に独自性のある郷土みやげ等の検討はどうなっているか何う。①ハイキングのまち宣言に向けての活動状況はどうか。②OTIC、自然休養村センター、里

の駅のあり方はどのように考

えているか。③「ハイキングのまち宣言」に向けて経済効果対策は何かあるか。

**答** ①5月1日第1回推進委員会を開催し、推進体制と委員会の役割、ハイキング関連事業の概要説明をした。次に、15日にはハイキングを実践している5団体の10名で組織した研究会議を開催。②観光案内を充実していきたい。③越生町を訪れるハイカーが増えれば増えるほど経済効果は上がると思う。町内の商工業や観光農業者に創意工

地域の高校や大学にも町の良さをアピールしていく。

里山への回帰がはじまる



夫を凝らしイベント会場でも販売していただきたい。



危険な春日橋の欄干

## 町への提案制度の確立・自転車ルートマップで町発展を

吉澤 哲夫



**問** ①小中学生を含む町民の皆さまから地域の問題など、提案や要望、指摘が学校や町長に行えるよう、学

校や地域に町民投書箱を設置し、投書できる体制を作り、教育や町政に改善が図られたらと思うが。②町を訪れる皆さまからも町民では気付かな

**答** ①町には「町長への提案」制度がある。現在、町活性化推進室の開設などにより提案いただける体制づくりに努めている。学校への投書箱設置は考えていない。

②電子メールや手紙による受付を行い、休養村センター、OTICに提案用紙を置き対応し、内容により関係課と調整会議など開催し対応している。

**問** ①県は自転車みどころスポットを巡るルート100の中で、「越生滝と花をめぐる自然いっぱい贅沢ルート」を紹介した。このルートマップに越生の自然や史跡などへの案内や食事処などを含めたルートの変更を県に依頼し、町発展に利用したらと思うが、町の考えは。②コース

**答** を生かした催しなどの計画は。①ルートマップに記載されていない自然や史跡については、飯能県土整備事務所に案内看板などの対策を講じていただいたところで、マップの変更は、県がルートを見直しする時に合わせ、新しく希望するコースにできたらと考えている。また、町の発展に利用するには、道路の幅員が狭く、また、危険箇所が多く、安全の確保には多くの施策が必要であると考えている。②当面は民間で実施す



サイクリングを楽しむ人

るイベントの後援や大会があれば協力したいと考えている。

## 越生町の貴重な文化遺産をもっと町内外にアピールを

神辺 光治



**問** 黒岩・五大尊の五大明王像が県立歴史と民俗の博物館で公開。(11月16日まで)

越新河岸まで、陸路で五大尊へ運ぶ歴史秘話を町文化財担当者から詳しく聞く。ロマンある歴史に感動。町の奥深い歴史と貴重な財産、人物を教えられた。そこで、①国・県

黒岩・五大尊の五大明王像が県立歴史と民俗の博物館で公開。(11月16日まで) 黒岩・五大尊の五大明王像が県立歴史と民俗の博物館で公開。(11月16日まで) 黒岩・五大尊の五大明王像が県立歴史と民俗の博物館で公開。(11月16日まで)

へ運ぶ歴史秘話を町文化財担当者から詳しく聞く。ロマンある歴史に感動。町の奥深い歴史と貴重な財産、人物を教えられた。そこで、①国・県へ寄託の町の文化財を越生町で見られる陳列・収蔵施設等を長期計画で、実現できないか。

**答** ②同施設は町の観光資源、イメージアップに役立つのでは。③鈴木金兵衛の物語は漫画化して広く町民と子どもたちにその功績と人物の紹介を望む。県立歴史と民俗の博物館には、国指定の法恩寺の「絹本着色釈迦三尊及阿難伽葉像(仏画)」や県指定の黒岩「木造五大明王像」など。県立文書館に「梅園神社の棟札28枚」。国立博物館には津久根「八幡神社の金剛盤」をそれぞれ寄託。①文化財は地元

の降三世明王像(こうざんぜみようおう)等が焼失、盗難などからの保護で寄託はやむをえない。収蔵施設は過去の検討で数億円もかかるので現状では困難。②史跡等には標柱・解説板設置等でネットワーク化を、将来的には建設準備も。③郷土ゆかりの人物はわかりやすい方法で発信する。同和対策は法的に終了。現状と今後の方針は。同和への対応をやめた町でリバウンドはなし。今後、検証し対応を検討する。



五大尊の五大明王像

# 「顔の見えるまちおごせ」⑧

## 農家の嫁から 梅クリエイターに変身

テレビや新聞・雑誌等メディアにしばしば登場し、これからの農業のあり方を越生町から全国に発信し続ける山口由美さんに聞きました。

### 「女性の目線がこれらの農業には大切」

・農業は好きだったんです。越生が梅の里ってことも知らず、主人の家に来た時は「あ、林



手作りサンドイッチを安倍昭恵首相夫人にプレゼント

の中に家がある」と。梅だったんですね。嫁いでからは、見よう見まねで手伝うのが一杯。農業を好きになる余裕なんてありませんでした。

### ・どうしてこんな変身を

義父が脳出血で入院し、勤め人の主人が「あの農園どうする」って。突然やってきた世代交代。それまではしぶしぶって感じていたが、それじややっていけません。一時はシヨックと不安で涙が止まらず、ご飯も喉を通らない状態に。でも、どうせやるんだったら楽しく農業をやろうと心機一転。全国の様々な場に出かけて学び、試行錯誤を繰り返しています。

・農業の新しい形を模索中と。そうですね。消費者と生産者がつながる顔の見える農業が安心・安全の根本だと思っようになりました。農作物を

農林水産省  
農業女子プロジェクト  
山口由美さん



生産するだけでなく、食べ方や使い方までも提案する。それって、いろいろな出会いや発見があつて楽しいですよ。

### ・女性の目線を強調しますが

お母さんにしても奥さんにしても、子供や旦那さんの食に常に気を配っています。女性のそんな目線は消費の現場にも想像力が届き、安心・安全でおいしく、またユニークな食の提案を可能にするはず。女性は次世代の農業の大切な担い手なんですよ。



## 議会を傍聴してみませんか

町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」）があります。どちらも一般公開され傍聴することが出来ます。

議会議員が、議会でどんな活動をしているのか直接見たり、聞いたたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してはいかがでしょうか。

### 9月定例会傍聴者数

本会議	傍聴人数
9月2日(火)	0
3日(水)	0
5日(金)	7
8日(月)	27
18日(木)	6
合計	40

## 編集後記

今年は、地球温暖化の影響と思われる自然災害が各地で発生いたしました。

議会では、地震・風水害・土石流・異常な豪雪等の災害の発生時に、越生町災害対策本部の諸活動を支援するなど、迅速かつ的確に行動できるよう越生町議会災害対策支援本部設置要綱を作成するため、検討を重ねております。

議員全員の防災服もそろい、記念撮影を行いました。防災服を着てみると、改めて身が引き締まる思いです。議会もまた町民の皆様と共に、先頭に立って災害に備え、奮闘してまいります。

(田島孝文・記)

委員長	田島 孝文
委員	吉澤 哲夫
〃	浅野 訓正
〃	宮崎さよ子
〃	宮島サイ子
〃	木村 正美
〃	水沢 努
アドバイザー	
議長	新井 康之